

様式第1号の2 (第4条関係)

平成30年7月豪雨被災者生活再建特別支援金支給申請書

平成 年 月 日

松山市長 殿

平成30年7月豪雨  
被災者生活再建特別支援金の支給を申請します。

申請者氏名

〔世帯主以外の方が申請する場合はその理由：〕

I 被災時の世帯の状況について記入して下さい。

①単身世帯、複数世帯の別を○で囲んで下さい ( 単数 ・ 複数 )

②世帯主の氏名

	よみがな	
--	------	--

③被災した住宅の住所

〒
---

II 被災世帯の現在の住所等を記入して下さい

現在の住所	〒
電話番号	( )

III 世帯主の支援金の振込先口座を記入して下さい

金融機関名	支店名等	種別	口座番号
		普通・当座・その他	
ゆうちょ銀行	記号	番号	

IV 住宅の被害状況を○で囲んで下さい (被災日：平成 年 月 日)

被害状況 (全壊・半壊解体・敷地被害解体 ・大規模半壊・長期避難 ・半壊・床上浸水)	〔半壊解体・敷地被害解体の場合はその理由：〕
---	------------------------

V

(1) 申請する**特別支援金**について該当する金額を○で囲み、申請額を記入して下さい。

区 分	今回申請(E)		受給済(F)		備考 (添付書面等)
	複数世帯	単数世帯	複数世帯	単数世帯	
全壊	750,000 円	562,500 円			住民票 預金通帳の写し 罹災証明書
解体(半壊・敷地被害)	750,000 円	562,500 円			
長期避難	750,000 円	562,500 円			
大規模半壊	750,000 円	562,500 円	375,000 円   281,250 円		その他 ( )
半壊	375,000 円	281,250 円			
半壊に至らない 床上浸水	225,000 円	168,750 円			
					申請額(E-F) : 円

- 注1) 備考欄の添付書面は、該当するものを○で囲んで(その他の場合は書面名も記入して)ください。  
 注2) それぞれの支援金について、複数の「区分」に該当する場合は、それらの中の高い方の額が最終的な支給額になります。既に受給した支援金がある場合は受給済額との差額を「申請額」の欄に記入してください。

様式第2号（第4条関係）

平成 年 月 日

（申請者）殿

松山市長

平成30年7月豪雨被災者生活再建緊急支援金支給決定通知書

平成 年 月 日に申請された平成30年7月豪雨被災者生活再建緊急支援金については、下記のとおり支給いたしますのでお知らせします。

記

- 1 支給番号 第 号
- 2 支給額 円
- 3 支給方法 口座振込支給（振込日 ）

（被災者生活再建支援金の支給条件）

市は、平成30年7月豪雨被災者生活再建緊急支援金支給要綱（以下「要綱という。」）第5条の規定により

- 1 不正の手段により支援金の支給を受けた場合
- 2 第4条第2項に規定する実地調査を妨害した場合
- 3 その他この要綱の規定に違反した場合

は、支援金の支給決定の全部又は一部を取り消すことがあります。

様式第3号（第4条関係）

平成 年 月 日

（申請者） 殿

松山市長

平成30年7月豪雨被災者生活再建緊急支援金支給却下決定通知書

平成 年 月 日に申請された平成30年7月豪雨被災者生活再建緊急支援金につきましては、審査の結果、下記の理由により申請を却下することに決定しましたのでお知らせします。

記

（理由）

様式第4号（第5条関係）

平成 年 月 日

（申請者）殿

松山市長

平成30年7月豪雨被災者生活再建緊急支援金支給決定取消通知書

平成 年 月 日付け第 号で支給しました平成30年7月豪雨被災者生活再建緊急支援金については、下記の理由により支給決定の（全部・一部）を取り消します。

記

（理由）

様式第5号（第5条関係）

平成 年 月 日

（申請者） 殿

松山市長

平成30年7月豪雨被災者生活再建緊急支援金返還請求書

平成 年 月 日付け第 号で支給しました平成30年7月豪雨被災者生活再建緊急支援金については、下記により返還してください。

記

- 1 返還の理由
- 2 返還額
- 3 返還の期限
- 4 返還の方法